

案内

第 17 回転倒予防指導者養成講座

日時：5月25日(土)・26日(日)

会場：東広島市総合福祉センター(広島県東広島市)

プログラム：

25日：開講式／講義1「転倒予防の目指すもの」武藤芳照(東京大学名誉教授、医師)／講義2「高齢者の転倒・骨折の基礎知識と多職種連携」大高洋平(慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室、医師)／講義3「病院における転倒の実態とその対策の限界について」高杉紳一郎(九州大学病院リハビリテーション部診療准教授、整形外科医)／講義4「裁判事例から見る施設内転倒の課題」望月浩一郎(虎ノ門協同法律事務所、弁護士)／実技1「転倒予防を意識した運動プログラムを考える」北湯口純(身体教育医学研究所うなん主任研究員、健康運動指導士)／交流会

26日：実技2「転倒予防を意識した運動プログラムを考える(続き)」北湯口純(身体教育医学研究所うなん主任研究員、健康運動指導士)／講義5「認知症のある高齢者への関わり方に配慮した転倒予防」征矢野あや子(佐久大学看護学部、看護師)／講義6「現地活動事例紹介」未定／自由討議、質疑応答、修了証授与

定員：60人(運動着、上履き持参のこと)

参加費：会員28000円、非会員30000円(テキスト代含む)

申し込み：申し込み用紙に必要事項を明記の上、FAXあるいはe-mailにて

問い合わせ：事務局(担当：甲斐)

〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル3F

TEL／FAX：03-3544-6112

E-mail：tentou@ellesnet.co.jp

http://www.tentouyobou.jp/

演題募集

第 15 回日本看護医療学会学術集会演題募集

演題登録締切：6月17日(月)

演題登録方法：大会ホームページより登録用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、抄録とともにE-mail、または

FAXにて

申し込み資格：筆頭著者、共著者ともに2013年度日本看護医療学会会員、または入会手続き中であること

一般演題区分：「研究報告」または「実践報告」

詳細：ホームページ参照

問い合わせ先：学会事務局(植村真美)

〒466-8560 名古屋市中昭和区鶴舞町65 名古屋大学医学部附属病院看護部

TEL／FAX：052-744-1974

E-mail：kango15-nyu@umin.ac.jp

http://www.med.nagoya-u.ac.jp/iryol5/index.html

案内・演題募集

転倒予防医学研究会 第 10 回研究集会

日時：10月6日(日)9:00～17:00(予定)

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター&赤門総合研究棟(東京都文京区)

プログラム：「特別講演」石井幹子(照明デザイナー)／「一般演題」(口演・ポスター発表)／「映像放映」(転倒予防に関する映像資料)／ランチョンセミナー、シンポジウム、パネルディスカッション、ラウンドテーブルディスカッション、ワークショップ

【演題募集】

申し込み資格：本研究会会員であること

申し込み方法：①～⑨の内容を順に記載したものをe-mailにて事務局まで送付。詳細はホームページ参照。①演題の取り組み(学術部門／実践部門)、②演題名、③演題テーマ、④応募者名(共同演者がいる場合は筆頭演者を発表者とする)、⑤所属先／資格、⑥抄録、⑦発表方法の希望(口演／ポスター)、⑧連絡先(郵便番号、住所、TEL／FAX、e-mail)、⑨会員登録の有無、⑩転倒予防大賞へのエントリー

申し込み締切：6月20日(木)

採否通知：7月下旬

定員：700人(先着順)

参加費：会員6000円、非会員7000円、学生2000円(当日学生証持参のこと)

申し込み：事前申し込み(学生のみ当日受付可)。①氏名、②所属先／資格、③会員／非会員、④参加票送付先の郵便番

号、住所、TEL／FAXを明記の上、事務局までe-mail、FAX、ハガキのいずれかにて

問い合わせ：事務局

〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル3F

TEL／FAX：03-3544-6112

E-mail：tentou@ellesnet.co.jp

http://www.tentouyobou.jp/

案内

第 14 回日本赤十字看護学会学術集会

日時：6月22日(土)～23日(日)

会場：日本赤十字秋田看護大学(秋田県秋田市)

テーマ：これからの災害看護—東日本大震災と赤十字救援活動

プログラム：会長講演「明治三陸大津波と日赤看護婦養成との関連」細越幸子(日本赤十字秋田看護大学)／基調講演「自然災害(地震・津波)と日本列島の状況について」野越三雄(秋田大学地域創生センター地域防災アドバイザー)／国際赤十字誕生150年記念特別講演「赤十字の理念とその発展」野々山忠致(元国際赤十字赤新月社連盟財政委員会委員、元駐ノルウェー大使、元駐ヨルダン大使)／特別講演「石巻医療圏における東日本大震災への対応」石井正(東北大学病院地域医療教育支援部教授、前石巻赤十字病院医療社会事業部長)／教育講演「進化する災害看護教育」小原真理子(日本赤十字看護大学教授)／シンポジウム「災害看護の人材育成」山本あい子(兵庫県立大学教授)、奥村潤子(日本赤十字豊田看護大学教授)、森岡薫(石巻赤十字看護専門学校副校長)、伊藤とし子(福島赤十字病院看護部長)、浦田喜久子(日本赤十字社看護部長)／公開シンポジウム「震災遺族—支援される立場、支援する立場、その両者から」高橋聡美(つくば国際大学医療保健学部教授)、笹原留以子(株式会社桜代表取締役、復元納棺師)／ワークショップ「ナイチンゲールを臨地に」川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)／ナッシング・サイエンス・カフェ「災害国上訓練(DIG)で考える防災と看護—守りましょう！大切な人をそして地域を」尾山とし子(日本赤十字北海道看護大学准教

授)／看護研究セミナー「研究に取り組んだ成果を学会誌に投稿しよう!」谷津裕子(日本赤十字看護大学教授)

参加費:

(～5/24)会員 7000 円, 非会員 8000 円, 大学院生 3000 円
(当日)会員 8000 円, 非会員 9000 円, 大学院生 3000 円

※学生無料

問い合わせ: 事務局

〒010-1493 秋田市上北手猿田字苗代
沢 17-3 日本赤十字秋田看護大学内
TEL: 018-829-3013
FAX: 018-829-3030
E-mail: 14co-jrcsn@rcakita.ac.jp
http://www.akita-nurs14th.jp/

案内

第 7 回日本慢性看護学会 学術集会

日時: 2013 年 6 月 29 (土)・30 日(日)

場所: 兵庫医療大学(兵庫県神戸市)

テーマ: 慢性看護の近未来

プログラム:

29 日: 会長講演「慢性看護の近未来」土居洋子(兵庫医療大学看護学部)／招聘講演「The role expansion of UK Nurse and Nurse Prescribing」Helen Ward(London South Bank University)／シンポジウム「慢性看護における高度実践看護師教育プログラム」

30 日: 特別講演「慢性看護の本領発揮のために—外来看護に関わる診療報酬評価の現状と課題」数間恵子(元東京大学大学院医学系研究科)／教育講演 I「Evidence—Based Nursing—エビデンスを作る・使う」柴山大賀(筑波大学医学医療系)／教育講演 II「多死社会に備える」大蔵暢(東京ミッドタウンクリニック在宅医療部)

参加費:

(～5/24)会員 9000 円, 非会員 1 万 1000 円
(当日)会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円

問い合わせ: 事務局

〒650-8530 神戸市中央区港島 1-3-6
兵庫医療大学看護学部
E-mail: mansei2013@huhs.ac.jp
http://www.secretariat.ne.jp/jscicn/7/

案内

第 15 回日本母性 看護学会学術集会

日時: 7 月 6 日(土)・7 日(日)

会場: 東北大学(川内北キャンパス)(宮城県仙台市)

メインテーマ: 母性看護学の洗煉—家族・父親・夫とともに

プログラム: 理事長講演／会長講演／基調講演／特別講演／教育講演／シンポジウム／一般演題(口演・ポスター), ナーシングサイエンスカフェほか

参加費:

(～5/17)会員 6000 円, 非会員 7000 円, 学部学生 2000 円
(当日)会員 7000 円, 非会員 8000 円, 学部学生 2000 円

※昼食別途予約制 1000 円

問い合わせ: 事務局(跡上富美)

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1
東北大学大学院医学系研究科ウィメンズヘルス看護学分野内
TEL / FAX: 022-717-7915
E-mail: jsmn2013@womens.med.tohoku.ac.jp
http://15.bosei.org/

案内

日本看護教育学会 第 23 回学術集会

日時: 8 月 19 日(月)

会場: 前橋テルサホール(前橋市千代田町)

メインテーマ: 看護職者の発達を支える教育の実現

プログラム: 基調講演「プリセプター準備教育への具体的提案—研究成果の蓄積と活用」吉富美佐江(群馬県立県民健康科学大学)／演題発表および研究批評／シンポジウム「魅力的な看護継続教育の展開とその課題」野本百合子(愛媛県立医療技術大学), 中原博美(国立病院機構東京病院), 宮芝智子(神奈川県立保健福祉大学), 山澄直美(長崎県立大学), 亀岡智美(国立看護大学校)／懇親会

参加費: 7000 円, 懇親会 5000 円別途

申し込み: ホームページより(定員になり次第終了)

問い合わせ: 事務局

〒371-0052 前橋市上沖町 323-1

群馬県立県民健康科学大学

TEL: ① 080-4198-8815,

② 090-6025-0352

E-mail: jasne_23@yahoo.co.jp

http://jasne.umin.jp/

案内

第 18 回聖路加看護学会 学術大会

日時: 9 月 28 日(土) 9:30～16:30

会場: 聖路加看護大学本館(東京都中央区)

テーマ: 患者と家族の「生ききる」を支える

プログラム: 大会長講演「看護の約束—命を守り, 暮らしを支える」秋元典子(岡山大学大学院保健学研究科)／特別講演「エンド・オブ・ライフケアにおける看護」田村恵子(淀川キリスト教病院看護部主任課長・がん看護 CNS)／ランチョンセミナー「看護師の職業的アイデンティティの形成過程」グレッグ美鈴(神戸市看護大学)／一般演題(示説発表のみ)／シンポジウム「『生ききる』を支える—さまざまな看護実践の場からの提言」北村愛子(大阪府立泉州救命救急センター急性・重症患者看護 CNS), 山内栄子(大阪医科大学看護学部), 長沢つよ(東京都神経難病医療ネットワーク事業難病医療専門員)

参加費:

(～9/6)会員 5000 円, 非会員 6000 円, 学生・院生 3000 円

(当日)会員 6000 円, 非会員 7000 円, 学生・院生 3000 円

申し込み: 1 人 1 枚の郵便振替

①住所, ②氏名, ③所属, ④会員番号(会員のみの), ⑤大学名・大学院名(学生・大学院生のみの)を記入の上, 9 月 6 日までに, 口座番号: 01340-5-50582・第 18 回聖路加看護学会学術大会事務局へ振込のこと

問い合わせ: 大会事務局(近藤真紀子)

E-mail: mkondo@cc.okayama-u.ac.jp
http://slnr18.umin.jp/